

平成25年度 第2回 高等学校入学者選抜審議会

日時 平成25年11月27日(水)10:00～

場所 県庁9階 第一会議室

次 第

1 開 会

2 報 告

- (1) 平成26年度宮城県公立高等学校入学者選抜に係る第1回予備調査結果について
- (2) 平成26年度入試における主な変更点について

3 審議及び答申

- (1) 平成27年度宮城県立高等学校入学者選抜方針及び日程について
 - 方針について
 - 日程について
- (2) 答申
- (3) 宮城県公立高等学校入学者選抜の実施に係る検証結果について(報告)
- (4) 宮城県公立高等学校入学者選抜の改善について(提言)

4 その他

5 閉 会

- 【 資 料 】・・・・・・・・・・・・・・・・・・(総ページ数)
- 会議関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)
 - 報告関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・(9)
 - 審議関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・(14)
 - 答申関係資料(3(1)の後に準備)
 - 提言関係資料(3(3)の後に準備)
 - 平成26年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧

高等学校入学者選抜審議会条例

(昭和28年3月28日条例第40号)

最終改正 平成24年12月条例第71号

第1条 教育委員会の諮問に応じ、高等学校の通学区域の検討、入学者の選抜の方法及びその実施並びに学力検査問題の作成について調査審議するため、高等学校入学者選抜審議会（以下「審議会」という。）を置く。

第2条 審議会は、30人以内の委員で組織する。

2 審議会に、専門の事項を調査研究させるため、専門委員を置く。

第3条 委員及び専門委員は、学校の教職員、総合教育センターの職員、教育庁の職員及び学識経験者のうちから教育委員会が任命又は委嘱する。

第4条 委員の任期は二年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 教育委員会が必要と認めたときは、前項の規定にかかわらず、任期中においても当該委員を解職することができる。

3 専門委員は、当該専門の事項に関する調査研究が終了したときは、退任するものとする。

第5条 審議会に、委員長及び副委員長各一人を置き、委員の互選によって定める。

2 委員長は、会務を掌理する。

3 副委員長は、委員長に事故あるとき、その職務を代行する。

第6条 審議会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

第7条 この条例に定めるものを除く外、審議会の議事の手続その他審議会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議にはかつて定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和47年10月11日条例第27号抄）

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年12月20日条例第71号抄）

（施行期日）

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

2 第2回高等学校入学者選抜審議会 名簿

(審議会委員)

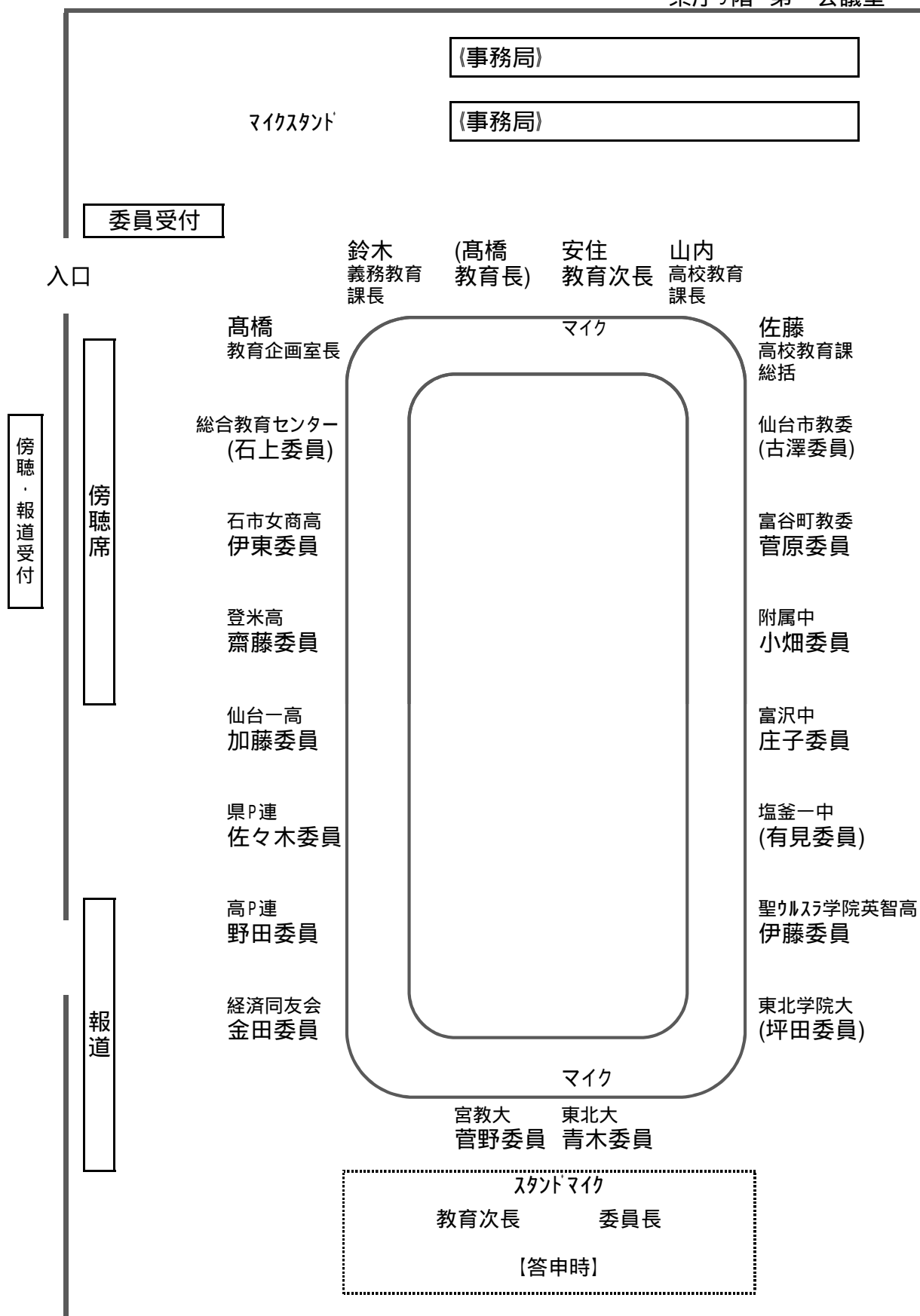
	氏名	現職	備考
1	菅野 仁	宮城教育大学教育学部教授	
2	青木 栄一	東北大学大学院教育学研究科准教授	
3	坪田 益美	東北学院大学教養学部准教授	欠席
4	金田 隆	仙台経済同友会事務局長	
5	野田もと子	宮城県高等学校PTA連合会常任理事	
6	佐々木賢司	宮城県PTA連合会会長	平成25年9月20日～
7	伊藤 宣子	聖ウルスラ学院英智高等学校校長	
8	有見 正敏	塩竈市立第一中学校校長	欠席
9	庄子 修	仙台市立富沢中学校校長	
10	小畑 研二	宮城教育大学附属中学校副校長	
11	菅原 義一	富谷町教育委員会教育長	
12	古澤 康夫	仙台市教育局学校教育部教育指導課長	欠席
13	加藤 順一	宮城県仙台第一高等学校校長	
14	伊東 玲子	石巻市立女子商業高等学校校長	
15	齋藤 順子	宮城県登米高等学校校長	
16	石上 正敏	宮城県総合教育センター所長	欠席

(教育庁)

教育委員会	教育長	高橋 仁(欠席)
	教育次長	安住 順一
教育企画室	室長	高橋 剛彦
	教育改革班室主幹兼企画員	吹谷 大祐
教職員課	県立学校人事班主幹	佐竹 潤一
義務教育課	参事兼課長	鈴木 洋
	指導班副参事	丸山佳代子
高校教育課	課長	山内 明樹
	副参事兼課長補佐	佐藤 健二
	教育指導班課長補佐	青山 純
	教育指導班主幹	和賀 久佳
	〃 主幹	後藤 和也
	〃 主幹	菊田 英孝
	〃 主幹	三宅 裕之
	〃 主任主査	小金 聡
	〃 主任主査	早川 健次

3 平成25年度 第2回高等学校入学者選抜審議会 座席図

県庁9階 第一会議室



報 告 関 係 資 料

報 告

(1) 平成 2 6 年度宮城県公立高等学校入学者選抜に係る第 1 回予備調査について

- 1 調査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(1)
- 2 高校入試実施公立高等学校数・学科(コース)・・・・・・・・(1)
- 3 総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(1)
- 4 各高校の入学志願状況《全日制課程》・・・・・・・・(2)
" 《定時制課程》《連携型入試》・・・・・・・・(5)

補助資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(6)

(2) 平成 2 6 年度入試における主な変更点・・・・・・・・(9)

平成 2 6 年度宮城県公立高等学校入学者選抜に係る 第 1 回志願者予備調査について

1 調査対象

- ・ 県内の国立・公立・私立の中学校(2 1 3 校)
- ・ 中等教育学校(1 校)
- ・ 特別支援学校中学部(1 7 校)
- ・ 県境隣接地域協定に係る中学校 岩手県(1 3 校) 及び福島県(5 校)

合計 2 4 9 校

2 入学者選抜実施公立高等学校数・学科(コースを含む)数

(1) 全日制課程 県立 6 8 校(うち分校 1 校), 市立 5 校 計 7 3 校 1 4 0 学科(コース)

(2) 定時制課程 県立 1 1 校(うち分校 2 校), 市立 2 校 計 1 3 校 2 1 学科(コース)

3 総括

		全日制課程			定時制課程		
		H26	H25	増減	H26	H25	増減
中学校卒業予定者数(H25.5.1現在)		22,011	21,782	229			
第 1 回 志願者 予備調査	募集定員	15,080	15,160	80	1,000	1,040	40
	志願者	18,127	18,096	31	300	381	81
	倍率	1.20	1.19	0.01	0.30	0.37	0.07
前期選抜 志願者 予備調査	募集人数	3,598	3,606	8	222	230	8
	志願者	7,739	8,550	811	61	102	41
	倍率	2.15	2.37	0.22	0.27	0.44	0.17

4 各高校の入学志願状況（第1回予備調査）

《全日制課程》

学校名	学科・コース	平成26年度 募集 定員	前期選抜 募集 人数	第1回志願者予備調査				左のうち 前期選抜志願者数				平成25年度		
				男	女	計	倍率	男	女	計	倍率	第1回 予備調査 志願倍率	前期選抜 出願倍率	後期選抜 出願倍率
1 白石	普通科	240	48	144	134	278	1.16	49	58	107	2.23	1.06	1.79	1.02
	看護科	40	12	7	63	70	1.75	2	31	33	2.75	1.28	1.25	1.39
2 蔵王	普通科	120	24	18	25	43	0.36	3	6	9	0.38	0.31	0.42	0.45
3 白石工	機械科	80	24	81	2	83	1.04	30	1	31	1.29	1.11	0.92	1.05
	電気科	40	12	54	6	60	1.50	31	5	36	3.00	1.35	1.67	1.18
	工業化学科	40	12	15	3	18	0.45	5	1	6	0.50	0.85	1.17	0.93
	建築科	40	12	26	14	40	1.00	7	9	16	1.33	1.60	2.50	1.25
	設備工業科	40	12	28	3	31	0.78	15	1	16	1.33	0.90	1.08	1.32
4 村田	総合学科	120	30	57	50	107	0.89	18	29	47	1.57	0.78	1.00	0.90
5 柴田農林 川崎	食農科学科・動物科学科	80	24	45	37	82	1.03	23	16	39	1.63	0.90	2.46	1.38
	森林環境科・園芸工学科	80	24	33	14	47	0.59	17	3	20	0.83	0.63	1.63	1.32
	普通科	40	8	13	14	27	0.68	2	4	6	0.75	0.48	1.00	0.63
6 大河原商	流通マネジメント科	80	24	22	61	83	1.04	11	39	50	2.08	1.59	3.54	0.91
	情報システム科	80	24	36	26	62	0.78	23	17	40	1.67	0.98	2.83	0.93
	OA会計科	40	12	5	19	24	0.60	2	12	14	1.17	0.68	2.83	0.89
7 柴田	普通科	120	24	67	67	134	1.12	25	35	60	2.50	0.78	0.58	0.81
	体育科	40	20	51	19	70	1.75	36	18	54	2.70	1.15	2.55	1.10
刈田柴田 地区 計		1,320	346	702	557	1,259	0.95	299	285	584	1.69	0.93	1.73	0.96
8 角田	普通科	200	40	76	95	171	0.86	28	37	65	1.63	0.77	1.10	0.83
9 伊具	総合学科	120	36	37	40	77	0.64	6	11	17	0.47	0.63	1.00	0.72
伊具 地区 計		320	76	113	135	248	0.78	34	48	82	1.08	0.71	1.05	0.79
南部 地区 合計		1,640	422	815	692	1,507	0.92	333	333	666	1.58	0.89	1.61	0.93
10 名取	普通科	240	48	157	199	356	1.48	50	72	122	2.54	1.32	1.44	1.32
	家政科	40	12	0	78	78	1.95	0	42	42	3.50	1.98	3.50	1.75
11 名取北	普通科	280	56	189	224	413	1.48	63	94	157	2.80	1.29	1.48	1.32
12 亘理	普通科・普通コース	40	12	31	23	54	1.35	5	6	11	0.92	1.35	0.75	1.00
	普通科・園芸コース	40	12	23	11	34	0.85	5	2	7	0.58	0.68	0.33	1.03
	食品化学科	40	12	13	12	25	0.63	3	6	9	0.75	0.63	0.33	1.19
	商業科	40	12	16	7	23	0.58	7	2	9	0.75	0.65	0.83	0.97
	家政科	40	12	1	33	34	0.85	0	10	10	0.83	0.80	0.58	1.30
13 宮城農	農業科・園芸科	120	36	78	46	124	1.03	37	26	63	1.75	1.09	2.28	1.40
	農業機械科	40	12	46	0	46	1.15	24	0	24	2.00	1.30	2.33	1.07
	食品化学科	40	12	44	31	75	1.88	18	16	34	2.83	1.08	3.67	1.25
	生活科	40	12	25	29	54	1.35	7	13	20	1.67	1.18	2.08	0.96
亘理名取 地区 計		1,000	248	623	693	1,316	1.32	219	289	508	2.05	1.19	1.64	1.27
14 仙前一	普通科	320	64	407	219	626	1.96	243	146	389	6.08	2.05	6.86	1.39
15 仙台二華	普通科	240	32	56	225	281	1.17	6	99	105	3.28	1.02	2.97	1.32
16 仙台三桜	普通科	280	56	56	374	430	1.54	11	142	153	2.73	1.69	2.68	1.57
17 仙台向山	普通科	160	32	103	118	221	1.38	46	69	115	3.59	1.68	3.56	1.31
	理数科	40	12	27	11	38	0.95	11	6	17	1.42	0.98	1.92	2.00
18 仙台南	普通科	280	56	331	257	588	2.10	115	148	263	4.70	1.92	4.63	1.59
19 仙台西	普通科	280	56	139	187	326	1.16	33	84	117	2.09	1.31	2.86	1.27
20 仙台東	普通科	240	48	177	149	326	1.36	26	40	66	1.38	1.09	1.42	1.21
	英語科	40	12	8	34	42	1.05	0	10	10	0.83	0.48	0.83	1.29
21 宮城工	機械科	80	24	116	3	119	1.49	54	2	56	2.33	1.56	3.17	1.21
	電子機械科	40	12	44	3	47	1.18	22	3	25	2.08	1.23	2.00	1.57
	電気科	80	24	74	1	75	0.94	32	1	33	1.38	1.04	2.46	1.00
	情報技術科	40	12	70	12	82	2.05	26	6	32	2.67	1.90	3.67	1.89
	化学工業科	40	12	23	6	29	0.73	15	2	17	1.42	1.00	3.08	1.75
	インテリア科	40	12	30	51	81	2.03	7	36	43	3.58	2.08	4.08	1.71
22 仙台工	建築科	30	9	63	9	72	2.40	23	2	25	2.78	2.50	2.78	1.90
	機械科	70	21	101	1	102	1.46	37	0	37	1.76	1.83	1.62	1.80
	電気科	70	21	67	0	67	0.96	16	0	16	0.76	1.09	1.81	1.49
	土木科	30	9	38	2	40	1.33	7	1	8	0.89	1.60	1.56	1.48
仙台南 地区 計		2,400	524	1,930	1,662	3,592	1.50	730	797	1,527	2.91	1.52	3.28	1.43
中部南 地区 合計		3,400	772	2,553	2,355	4,908	1.44	949	1,086	2,035	2.64	1.42	2.75	1.38

4 各高校の入学志願状況（第1回予備調査）

《全日制課程》

学校名	学科・コース	平成26年度 募集 定員	前期選抜 募集 人数	第1回志願者予備調査				左のうち 前期選抜志願者数				平成25年度		
				男	女	計	倍率	男	女	計	倍率	第1回 予備調査 志願倍率	前期選抜 出願倍率	後期選抜 出願倍率
23 仙台二	普通科	320	64	253	157	410	1.28	103	93	196	3.06	1.34	4.02	1.23
24 仙台三	普通科	240	48	368	187	555	2.31	175	117	292	6.08	2.18	5.92	1.78
	理数科	80	24	63	26	89	1.11	26	17	43	1.79	1.34	3.08	1.73
25 宮城一	普通科	200	40	15	232	247	1.24	5	126	131	3.28	1.54	4.63	1.33
	理数科	80	24	5	28	33	0.41	1	16	17	0.71	0.86	3.00	1.41
26 宮城広瀬	普通科	280	56	142	181	323	1.15	25	50	75	1.34	1.35	1.63	1.75
27 泉	普通科	240	48	240	243	483	2.01	59	121	180	3.75	1.93	3.94	1.68
	英語科	40	12	24	45	69	1.73	17	32	49	4.08	1.68	6.25	2.00
28 泉松陵	普通科	280	56	174	151	325	1.16	54	64	118	2.11	1.04	2.84	1.22
29 泉館山	普通科	280	56	188	224	412	1.47	37	83	120	2.14	1.16	1.45	1.21
30 宮城野	普通科	160	32	111	158	269	1.68	19	48	67	2.09	1.51	1.84	1.39
	美術科	40	20	13	59	72	1.80	5	41	46	2.30	2.33	3.95	2.05
	総合学科	80	24	25	51	76	0.95	4	26	30	1.25	0.89	1.04	1.89
31 仙台	普通科	280	56	249	214	463	1.65	47	91	138	2.46	1.54	2.57	1.49
32 仙台商	商業科	320	96	287	306	593	1.85	137	134	271	2.82	1.81	2.90	1.66
仙台北地区計		2,920	656	2,157	2,262	4,419	1.51	714	1,059	1,773	2.70	1.50	3.13	1.50
33 塩釜	普通科	320	64	216	239	455	1.42	63	92	155	2.42	1.47	2.70	1.40
	ビジネス科	80	24	36	40	76	0.95	13	24	37	1.54	1.33	2.08	1.52
34 多賀城	普通科	280	56	175	184	359	1.28	91	118	209	3.73	1.29	4.84	1.22
35 松島	普通科	120	24	106	140	246	2.05	36	61	97	4.04	1.25	2.98	1.29
	観光科	80	24	4	24	28	0.35	2	11	13	0.54	-	-	-
36 利府	普通科	200	40	148	125	273	1.37	53	59	112	2.80	0.99	1.30	1.06
	スポーツ科学科	80	40	83	24	107	1.34	64	18	82	2.05	2.10	3.58	1.83
塩釜地区計		1,160	272	768	776	1,544	1.33	322	383	705	2.59	1.34	3.06	1.30
37 黒川	普通科	80	16	42	73	115	1.44	15	44	59	3.69	1.58	3.63	1.14
	機械科	80	24	84	0	84	1.05	42	0	42	1.75	1.01	1.21	1.14
	電子工学科	40	12	17	3	20	0.50	12	3	15	1.25	0.70	1.08	0.96
	環境技術科	40	12	18	26	44	1.10	3	15	18	1.50	1.08	1.83	1.50
38 富谷	普通科・人文コース	120	36	73	97	170	1.42	23	53	76	2.11	1.29	2.94	1.36
	普通科・国際コース	80	24	25	59	84	1.05	11	43	54	2.25	0.99	2.54	1.04
	普通科・理数コース	80	24	55	32	87	1.09	24	22	46	1.92	0.98	2.21	1.23
黒川地区計		520	148	314	290	604	1.16	130	180	310	2.09	1.13	2.31	1.20
中部北地区合計		4,600	1,076	3,239	3,328	6,567	1.43	1,166	1,622	2,788	2.59	1.42	3.00	1.42
39 古川	普通科	240	48	149	127	276	1.15	94	93	187	3.90	1.39	4.69	1.32
40 古川黎明	普通科	240	32	87	227	314	1.31	22	94	116	3.63	1.10	2.59	1.12
41 岩出山	普通科	120	24	37	55	92	0.77	8	26	34	1.42	0.53	1.79	0.69
42 中新田	普通科・アカデミックコース	80	20	17	38	55	0.69	9	24	33	1.65	0.75	1.15	0.88
	普通科・ビジネスコース	40	10	22	17	39	0.98	12	8	20	2.00	1.03	0.60	0.88
43 松山	普通科	40	8	20	14	34	0.85	2	5	7	0.88	1.05	2.88	1.00
	家政科	40	12	3	30	33	0.83	1	12	13	1.08	1.00	2.00	0.96
44 加美農	農業科	40	12	9	9	18	0.45	3	5	8	0.67	0.45	0.92	0.41
	農業機械科	40	12	28	0	28	0.70	18	0	18	1.50	0.55	1.08	0.68
	生活技術科	40	12	0	26	26	0.65	0	16	16	1.33	0.35	1.00	0.18
45 古川工	土木情報科	40	12	55	9	64	1.60	24	5	29	2.42	1.68	2.25	1.68
	建築科	40	12	26	22	48	1.20	13	12	25	2.08	1.65	1.75	1.54
	電気電子科	40	12	38	5	43	1.08	16	4	20	1.67	1.75	1.17	1.32
	機械科	80	24	100	6	106	1.33	37	1	38	1.58	1.23	1.33	0.84
	化学技術科	40	12	22	32	54	1.35	7	14	21	1.75	0.95	1.25	0.96
46 鹿島台商	商業科	120	36	36	27	63	0.53	11	17	28	0.78	0.48	0.92	0.78
大崎地区計		1,280	298	649	644	1,293	1.01	277	336	613	2.06	1.01	2.03	1.00
47 涌谷	普通科	160	32	41	43	84	0.53	17	17	34	1.06	0.89	2.19	0.97
48 小牛田農林	農業技術科・農業科学コース	40	12	18	33	51	1.28	8	19	27	2.25	0.88	2.25	1.36
	農業技術科・農業土木コース	40	12	47	1	48	1.20	16	0	16	1.33	0.90	2.25	1.52
	総合学科	120	36	49	112	161	1.34	24	52	76	2.11	1.38	2.36	1.08
49 南郷	普通科	40	8	7	12	19	0.48	1	3	4	0.50	0.43	0.50	0.58
	産業技術科	40	12	15	0	15	0.38	3	0	3	0.25	0.43	0.92	0.90
遠田地区計		440	112	177	201	378	0.86	69	91	160	1.43	0.94	2.00	1.03

4 各高校の入学志願状況（第1回予備調査）

《全日制課程》

学校名	学科・コース	平成26年度 募集 定員	前期選抜 募集 人数	第1回志願者予備調査				左のうち 前期選抜志願者数				平成25年度		
				男	女	計	倍率	男	女	計	倍率	第1回 予備調査 志願倍率	前期選抜 出願倍率	後期選抜 出願倍率
50 佐 沼	普通科	240	48	128	141	269	1.12	51	76	127	2.65	1.10	3.02	1.08
51 登 米	普通科	120	24	64	99	163	1.36	28	49	77	3.21	1.01	1.54	0.75
	商業科	40	12	12	16	28	0.70	5	4	9	0.75	0.78	0.92	0.90
52 上 沼	普通科	40	8	11	25	36	0.90	5	5	10	1.25	0.73	0.75	0.94
	農業技術科	40	12	13	5	18	0.45	2	1	3	0.25	0.35	0.17	0.54
53 米 山	普通科	40	8	9	11	20	0.50	2	7	9	1.13	0.50	1.25	0.36
	園芸ビジネス科	40	12	9	1	10	0.25	4	0	4	0.33	0.25	0.33	0.45
54 米 谷 工	機械システム科	40	12	26	1	27	0.68	14	1	15	1.25	0.83	0.67	0.82
	電気システム科	40	12	14	0	14	0.35	5	0	5	0.42	0.65	1.17	0.39
	情報技術科	40	12	6	6	12	0.30	2	3	5	0.42	0.73	1.08	0.75
登米地区計		680	160	292	305	597	0.88	118	146	264	1.65	0.85	1.56	0.81
55 築 館	普通科	160	32	86	63	149	0.93	24	20	44	1.38	0.89	1.63	0.89
56 岩ヶ崎	普通科・文系教養コース	80	24	31	35	66	0.83	14	16	30	1.25	0.89	1.17	0.84
	普通科・理系教養コース	40	12	15	15	30	0.75	9	11	20	1.67	0.53	1.33	0.43
	創造工学科（鶯沢校舎）	40	12	14	2	16	0.40	1	1	2	0.17	0.45	0.25	0.51
57 迫 桜	総合学科	200	60	85	114	199	1.00	25	49	74	1.23	1.14	1.60	1.03
58 一 迫 商	流通経済科	40	12	9	19	28	0.70	2	5	7	0.58	0.45	0.75	0.56
	情報処理科	40	12	14	6	20	0.50	3	2	5	0.42	0.58	1.00	0.75
栗原地区計		600	164	254	254	508	0.85	78	104	182	1.11	0.87	1.33	0.84
北部地区合計		3,000	734	1,372	1,404	2,776	0.93	542	677	1,219	1.66	0.93	1.76	0.92
59 石 巻	普通科	240	48	129	129	258	1.08	82	88	170	3.54	1.00	3.75	0.92
60 石巻好文館	普通科	200	40	84	146	230	1.15	23	54	77	1.93	0.99	2.05	0.90
61 石巻西	普通科	200	40	109	142	251	1.26	21	64	85	2.13	1.06	0.80	0.94
62 石巻北	総合学科	200	60	92	107	199	1.00	34	55	89	1.48	1.10	1.32	1.34
63 宮城水産	海洋総合科	160	48	95	19	114	0.71	45	9	54	1.13	0.68	1.72	0.93
64 石巻工	機械科	80	24	93	2	95	1.19	44	0	44	1.83	1.56	2.54	1.00
	電気情報科	40	12	43	2	45	1.13	24	2	26	2.17	0.90	2.08	0.93
	化学技術科	40	12	17	3	20	0.50	7	2	9	0.75	0.58	1.25	0.39
	土木システム科	40	12	52	0	52	1.30	34	0	34	2.83	1.55	4.00	1.64
65 石巻商	建築科	40	12	40	11	51	1.28	23	8	31	2.58	1.70	2.92	1.21
65 石巻商	総合ビジネス科	200	60	109	81	190	0.95	50	50	100	1.67	1.27	2.80	0.95
66 石巻市立女	普通科・人文コース	80	24	*	59	59	0.74	*	42	42	1.75	0.45	2.17	0.61
	普通科・生活コース	80	24	*	62	62	0.78	*	40	40	1.67	0.81	2.67	0.82
67 石巻市女商	商業科	80	24	*	32	32	0.40	*	18	18	0.75	0.39	0.88	0.95
石巻地区計		1,680	440	863	795	1,658	0.99	387	432	819	1.86	0.99	2.14	0.97
68 気仙沼	普通科	240	48	129	137	266	1.11	31	44	75	1.56	1.08	1.13	1.05
69 気仙沼西	普通科	120	24	43	106	149	1.24	12	42	54	2.25	0.98	2.08	0.96
70 志津川	普通科	120	6	39	34	73	0.61	0	0	0	0.00	0.66	0.50	0.05
	情報ビジネス科	40	4	6	7	13	0.33	0	0	0	0.00	0.65	0.00	0.26
71 本吉響	総合学科	120	36	42	31	73	0.61	11	7	18	0.50	0.73	0.69	0.92
72 気仙沼向洋	情報海洋科	40	12	30	1	31	0.78	14	0	14	1.17	1.23	2.17	1.25
	産業経済科	40	12	12	35	47	1.18	4	13	17	1.42	1.38	2.75	1.07
	機械技術科	40	12	59	0	59	1.48	34	0	34	2.83	1.50	2.50	1.29
本吉地区計		760	154	360	351	711	0.94	106	106	212	1.38	0.97	1.42	0.94
東部地区合計		2,440	594	1,223	1,146	2,369	0.97	493	538	1,031	1.74	0.99	1.95	0.96
全 日 制 合 計		15,080	3,598	9,202	8,925	18,127	1.20	3,483	4,256	7,739	2.15	1.19	2.35	1.19

は後期選抜において、普通科を第2志望にできる学科、 は後期選抜において、総合学科を第2志望にできる学科、 は一括募集、
は連携型選抜を実施する学科、 は市立高等学校を示す。 は併設中学校からの入学を含む。

4 各高校の入学志願状況（第1回予備調査）

《定時制課程》

学校名	学科・コース	平成26年度 募集 定員	前期選抜 募集 人数	第1回志願者予備調査				左のうち 前期選抜志願者数				平成25年度		
				男	女	計	倍率	男	女	計	倍率	第1回 予備調査 志願倍率	前期選抜 出願倍率	後期選抜 出願倍率
1 白石七ヶ宿	普通科 / 昼	40	8	6	2	8	0.20	2	0	2	0.25	0.30	0.63	0.26
2 大河原商	普通科 / 夜	40	8	3	2	5	0.13	1	0	1	0.13	0.13	0.19	0.12
3 宮城二工	電子機械科 / 夜	40	12	3	0	3	0.08	0	0	0	0.00	0.08	0.17	0.10
	電気科 / 夜	40	12	3	0	3	0.08	0	0	0	0.00	0.08	0.25	0.11
4 名 取	普通科 / 夜	40	6	1	7	8	0.20	0	2	2	0.33	0.08	0.00	0.28
5 貞 山	普通科 / 昼	120	24	29	28	57	0.48	7	11	18	0.75	0.54	0.88	0.47
	普通科 / 夜	40	8	7	3	10	0.25	2	1	3	0.38	0.18	0.50	0.24
6 古川工	機械科 / 夜	40	12	3	2	5	0.13	1	0	1	0.08	0.18	0.00	0.15
	電気科 / 夜	40	12	1	1	2	0.05	0	0	0	0.00	0.00	0.08	0.05
7 田尻さくら	普通科 / 部（午前）	80	16	14	17	31	0.39	2	3	5	0.31	0.46	1.44	0.54
	普通科 / 部（午後夕間）	40	8	3	2	5	0.13	0	0	0	0.00	0.18	0.50	0.22
8 佐 沼	普通科 / 夜	40	8	3	3	6	0.15	0	1	1	0.13	0.10	0.13	0.08
9 東 松 島	普通科 / 部（午前）	40	8	10	13	23	0.58	3	6	9	1.13	1.33	4.25	1.16
	普通科 / 部（午後）	40	8	6	8	14	0.35	0	0	0	0.00	0.18	0.88	0.94
	普通科 / 部（夜間）	40	8	4	5	9	0.23	2	0	2	0.25	0.43	0.00	0.58
10 石巻北飯野川	普通科 / 昼	40	8	6	7	13	0.33	1	0	1	0.13	0.20	0.25	0.21
11 気仙沼	普通科 / 夜	40	8	3	1	4	0.10	0	1	1	0.13	0.28	0.13	0.28
12 仙台大志	普通科 / 部（午前午後）	90	18	43	32	75	0.83	8	5	13	0.72	1.10	2.89	1.28
	普通科 / 部（午後夜間）	30	6	8	3	11	0.37	1	0	1	0.17	0.27	1.50	0.63
13 仙 台 工	建築土木科 / 夜	40	12	3	0	3	0.08	1	0	1	0.08	0.28	0.67	0.35
	機械科 / 夜	40	12	5	0	5	0.13	0	0	0	0.00	0.23	0.58	0.41
定 時 制 合 計		1,000	222	164	136	300	0.30	31	30	61	0.27	0.37	0.81	0.42

は市立高等学校を示す。

《連携型選抜》

学校名	学科・コース	平成26年度 募集 定員	連携型選抜の 入学者の割合	連携型選抜志願者数等						
				平成26年度			平成25年度		平成24年度	
				男	女	計	出願者数	合格者数	出願者数	合格者数
70 志 津 川	普通科	120	108名以内	34	33	67	80	80	91	87
	情報ビジネス科	40	34名以内	6	7	13	21	21	22	21
連 携 型 選 抜 合 計		160	142名以内	40	40	80	101	101	113	108

平成26年度宮城県公立高等学校入学者選抜に係る 第1回志願者予備調査について

1 地区別の志願倍率(全日制)

地区	第1回予備調査			前期選抜		
	H26	H25	増減	H26	H25	増減
南部	0.92	0.89	0.03	1.58	1.63	-0.05
中部南	1.44	1.42	0.02	2.64	2.82	-0.18
中部北	1.43	1.42	0.01	2.59	2.96	-0.37
北部	0.93	0.93	0.00	1.66	1.80	-0.14
東部	0.97	0.99	-0.02	1.74	1.97	-0.23
全日制合計	1.20	1.19	0.01	2.15	2.37	-0.22
定時制課程	0.30	0.37	-0.07	0.27	0.44	-0.17

2 学校・学科別の志願倍率

(1) 予備調査

全日制

	学校名	学科名	倍率
1	仙台工	建築科	2.40
2	仙台三	普通科	2.31
3	仙台南	普通科	2.10
4	宮城工	情報技術科	2.05
5	松島	普通科	2.05

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	仙台工	建築科	2.50
2	宮城野	美術科	2.33
3	仙台三	普通科	2.18
4	利府	スポーツ科学科	2.10
5	宮城工	インテリア科	2.08

定時制

	学校名	学科名	倍率
1	仙台大志	部午前午後	0.83
2	東松島	部午前	0.58

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	東松島	部午前	1.33
2	仙台大志	部午前午後	1.10

(2) 前期選抜

全日制

	学校名	学科名	倍率
1	仙合一	普通科	6.08
2	仙台三	普通科	6.08
3	仙台南	普通科	4.70
4	泉	英語科	4.08
5	松島	普通科	4.04

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	仙合一	普通科	6.92
2	仙台三	普通科	6.75
3	泉	普通科	4.75
4	古川	普通科	4.65
5	仙台南	普通科	4.63

定時制

	学校名	学科名	倍率
1	東松島	部午前	1.13
2	貞山	昼間部	0.75

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	東松島	部午前	2.25
2	仙台大志	部午前午後	1.94

3 募集定員を下回った学科(コースを含む)数

	全日制課程			定時制課程		
	H26	H25	増減	H26	H25	増減
第1回予備調査	61	62	-1	21	19	2
前期選抜	33	29	4	20	19	1

4 被災校の志願倍率

学校名	学科名	第1回予備調査			前期選抜		
		H26	H25	増減	H26	H25	増減
宮城農業	農業科・園芸科	1.03	1.09	-0.06	1.75	1.67	0.08
	農業機械科	1.15	1.30	-0.15	2.00	1.33	0.67
	食品化学科	1.88	1.08	0.80	2.83	2.33	0.50
	生活科	1.35	1.18	0.17	1.67	1.33	0.34
気仙沼向洋	情報海洋科	0.78	1.23	-0.45	1.17	2.17	-1.00
	産業経済科	1.18	1.38	-0.20	1.42	2.75	-1.33
	機械技術科	1.48	1.50	-0.02	2.83	2.67	0.16

5 学級減を行う学校・学科の志願倍率(1学級減のあった学科・コース)

(1) 予備調査

全日制

	学校名	学科名	倍率
1	築館	普通科	0.93
2	気仙沼	普通科	1.11

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	築館	普通科	0.89
2	気仙沼	普通科	1.08

定時制

	学校名	学科名	倍率
1	大河原商業	普通科	0.13

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	大河原商業	普通科	0.13

(2) 前期選抜

全日制

	学校名	学科名	倍率
1	築館	普通科	1.38
2	気仙沼	普通科	1.56

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	築館	普通科	1.63
2	気仙沼	普通科	1.86

定時制

	学校名	学科名	倍率
1	大河原商業	普通科	0.13

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	大河原商業	普通科	0.19

6 学科改編を行う学校・学科の志願倍率

(1) 予備調査

全日制

	学校名	学科名	倍率
1	松島	普通科	2.05
		観光科	0.35
2	宮城水産	海洋総合科	0.71
		情報科学科	募集停止

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	松島	普通科	1.25
		観光科	-
2	宮城水産	海洋総合科	0.68
		情報科学科	0.50

(2) 前期選抜

全日制

	学校名	学科名	倍率
1	松島	普通科	4.04
		観光科	0.54
2	宮城水産	海洋総合科	1.13
		情報科学科	募集停止

(H25予備調査)

	学校名	学科名	倍率
1	松島	普通科	2.70
		観光科	-
2	宮城水産	海洋総合科	0.89
		情報科学科	0.92

7 今後の入試日程

(1) 第2回志願者予備調査

1月8日(水)～1月10日(金)

(2) 前期選抜 出願期間

1月14日(火)～1月17日(金) 午前11時

学力検査・学校独自検査

2月4日(火)

合格発表

2月12日(水) 午後4時

(3) 後期選抜 出願期間

2月20日(木)～2月25日(火) 午前11時

学力検査

3月6日(木)

合格発表

3月12日(水) 午後3時

(4) 第二次募集 出願期間

3月13日(木)～3月17日(月) 午後3時

学力検査等

3月19日(水)または3月20日(木)

合格発表

3月19日(水)または3月20日(木)

平成26年度入試における主な変更点

1 前期選抜の出願できる条件の変更

出欠に関する条件を，設定校のすべてで撤廃	13校21学科・コース
評定平均値の下方修正	6校11学科・コース

2 手続き及び様式の変更等

前期選抜に出願した際，高等学校から中学校に対して発行する「出願書類の受領書の取扱い」。

ア 直接持参した中学校に対しては，受理後，その場で受領書を交付する。

イ 郵送で出願した中学校に対しては，受理後，受領書をFAXで送信し，その後，前期選抜の受験票を郵送する際に，正式な受領書を送付する。

入学願書の本人及び保護者の「現住所欄の記載」について，（1丁目2番3号を1-2-3のように）番地等の略記を可能にした。

調査書の「調査書の出願校名の欄」を削除

審 議 関 係 資 料

審 議 (1)

平成 2 7 年度宮城県立高等学校入学者選抜方針及び日程について

- 1 第 1 回審議会資料（諮問関係分）・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 1 ）
- 2 選抜日程のシミュレーション等・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 5 ）
- 3 第 1 回審議会における審議内容（抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 7 ）

審 議 (2)

- 1 宮城県公立高等学校入学者選抜の実施に係る検証結果について(報告)・・・(8)
- 2 宮城県公立高等学校入学者選抜の改善に係る提言について・・・・・・・・・・(1 4)

1 第1回審議会資料



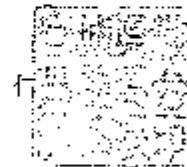
高第264号

平成25年7月19日

高等学校入学者選抜審議会委員長 殿

宮城県教育委員会

教育長 高橋



平成27年度宮城県立高等学校入学者選抜について(諮問)

このことについて、高等学校入学者選抜審議会条例第1条の規定により、諮問します。

記

1 選抜方針について(別紙1)

2 選抜日程について(別紙2)

平成27年度宮城県立高等学校入学者選抜方針

宮城県立高等学校における入学者選抜は、高等学校及び中学校における教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

1 基本原則

- (1) 各高等学校長は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を積極的に評価し、選抜するものとする。
- (2) 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、中学校にあっては調査書等作成のための委員会を、高等学校にあっては選抜のための委員会を設置するものとする。

2 前期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、前期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類、学校独自検査の結果及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。各高等学校は、学校独自検査及び学力検査の満点及び総点を適宜定める。
- (2) 学校独自検査
学校独自検査は、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文等の中から一つ以上実施する。
- (3) 学力検査
ア 学力検査の実施教科は、国語、数学及び英語とする。
イ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

3 後期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、後期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。
この場合、次のア～ウを実施して、その結果を選抜の資料に加えることができる。
ア 面接
イ 実技（体育及び美術に関する学科の場合）
ウ 一部教科の得点を倍にする等の傾斜配点
また、必要に応じその他の資料を加えることができる。
- (2) 学力検査
ア 学力検査の実施教科は、国語、社会、数学、理科及び英語とする。

イ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

4 第二次募集

合格者数が、募集定員に満たない場合においては、第二次募集を行うものとする。選抜に当たって、高等学校長は、調査書のみ審査、あるいは調査書に、第二次募集の学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文のいずれか一つ又は複数の結果を合わせた審査を行うことができる。

5 連携型中高一貫教育に関する選抜

連携型中高一貫教育を実施する高等学校は、連携型中高一貫教育を実施する中学校の卒業生を対象とした選抜を実施する。選抜に当たって、当該高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類及び学力検査（前期選抜に準じる。）、面接等の結果に基づいて総合的に審査するものとする。

6 社会人特別選抜

定時制課程の学科においては、前期選抜において社会人を対象とした選抜を行うことができる。当該高等学校長は、学力検査について、弾力的に対応することができるものとする。

7 通信制課程に関する選抜

当該高等学校長は上記によらず、選抜を行うことができるものとする。

平成27年度宮城県立高等学校入学者選抜日程

前期選抜・連携型中高一貫教育に関する選抜

実施日 平成27年 2月 3日(火)

合格発表日 平成27年 2月10日(火)

後期選抜

実施日 平成27年 3月 5日(木)

合格発表日 平成27年 3月12日(木)

平成16年度～平成26年度高等学校入学者選抜日程の推移及び平成27年度日程案

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
推薦入学出願者受付	1.14～22	1.13～21	1.13～23	1.15～23	1.15～23	1.14～22	1.13～22	1.13～21	1.16～23
推薦入学出願者の面接等	1.30(金)	1.31(月)	1.31(火)	1.31(水)	1.31(木)	1.30(金)	1.29(金)	1.31(月)	1.31(火)
(私立高等学校入試・他地区)	1.25～29	1.26～27	1.26～27	1.29～30	1.29～30	1.28～29	1.27～28	1.26～27	1.26～27
(私立高等学校入試・A日程)	2.2(月)	2.1(火)	2.1(水)	2.1(木)	2.1(金)	2.2(月)	2.1(月)	2.1(火)	2.1(水)
(私立高等学校入試・B日程)	2.4(水)	2.3(木)	2.3(金)	2.5(月)	2.4(月)	2.4(水)	2.3(水)	2.3(木)	2.3(金)
推薦入学結果通知	2.6(金)	2.7(月)	2.7(火)	2.7(水)	2.7(木)	2.6(金)	2.5(金)	2.7(月)	2.7(火)
出願受付	2.16～24	2.15～24	2.14～23	2.15～23	2.15～25	2.16～23	2.15～23	2.16～24	2.16～23
学力検査	3.5(金)	3.9(水)	3.8(水)	3.7(水)	3.6(木)	3.5(木)	3.4(木)	3.9(水)	3.8(水)
合格者の発表	3.11(木)	3.15(火)	3.14(火)	3.13(火)	3.12(水)	3.11(水)	3.10(水)	3.15(火)	3.14(水)
第二次募集出願受付	3.12～18	3.16～18	3.15～20	3.14～19	3.13～18	3.12～17	3.11～16	3.16～18	3.15～19
第二次試験	3.19～22	3.22～23	3.22～23	3.20～22	3.19～21	3.18～19	3.17～18	3.22～23	3.21～22
第二次募集合格発表	3.19～22	3.22～23	3.22～23	3.20～22	3.19～21	3.18～19	3.17～18	3.22～23	3.21～22

	25年度	26年度	27年度(案)
前期選拔出願者受付	1.11～16	1.14～17	
前期選抜実施日	2.1(金)	2.4(火)	2.3(火)
(私立高等学校入試・A日程)	1.28(月)	1.29(水)	
(私立高等学校入試・B日程)	1.30(水)	1.31(金)	
前期選抜合格発表	2.12(火)	2.12(水)	2.10(火)
後期選拔出願受付	2.20～25	2.20～25	
後期選抜実施日	3.7(木)	3.6(木)	3.5(木)
後期選抜合格発表	3.13(水)	3.12(水)	3.12(木)
第二次募集出願受付	3.14～18	3.13～3.17	
第二次募集実施日	3.21～22	3.19～20	
第二次募集合格発表	3.21～22	3.19～20	

3 第1回審議会における審議内容（抜粋）

（1）選抜方針について

特になし

（2）選抜日程について

審議会で出された意見

前期選抜の実施日について

- ・ 高校側からは、水曜日か木曜日の実施が望ましいので、案2及び案3が望ましい。

前期選抜の採点処理日について

- ・ 案2のように3日で処理するのは厳しいものがある。

前期選抜の合格発表日から、後期選抜の出願開始日までの日程について

- ・ 受験生にとっては、案1及び案2のように、1日でも長い方が良い。

後期選抜の出願期間の日数について

- ・ 出願書類が不備の際のやり取りを考えると、案1や案2のように4日間が望ましい。

全体的な日程について

- ・ 現中学2年生の学習環境というものを最大限考慮して日程を設定すべきである。

審議会後に寄せられた意見

なし

審議（２）

宮城県公立高等学校入学者選抜の実施に係る
検証結果について（報告）

平成25年11月27日

高等学校入学者選抜審議会専門委員会

検証の主旨及び審議の経過

1 検証の主旨

平成25年度宮城県公立高等学校入学者選抜が、新制度のもとで、はじめて実施された。本専門委員会では、その実施状況を踏まえ、主に旧制度からの変更点についてその効果を検証し、併せて、新制度の一層の定着に向けての改善の方向性についての検討を行った。

また、検証にあたっては、今回の入学者選抜の実施状況に係る資料及び県中学校長会・仙台市中学校長会・県高等学校長協会から、各団体が実施したアンケート調査による結果の提供を受け参考とした。

2 審議の経過

(1) 第1回専門委員会(平成25年9月27日,自治会館209会議室)

座長に青木栄一委員(東北大学大学院教育学研究科准教授)を選出

会議は原則非公開とし、資料及び議事内容の公開可能部分を後日公開することを決定

平成25年度入学者選抜の実施状況の説明

「検証の観点」と「検証事項」を確認

検証事項についての説明及び審議

(2) 第2回専門委員会(平成25年10月29日,611会議室)

第1回の審議内容の確認

検証事項についての説明及び審議

審議会への報告(案)の審議

検証の観点及び検証事項

検証の観点

- ・旧制度からの変更点の効果
- ・制度の一層の定着に向けての改善の方向性

検証事項

- 1 前期選抜における出願条件の設定と主体的な進路選択
- 2 前期選抜における学力検査の実施と学習意欲の喚起
- 3 前期選抜と後期選抜の募集割合
- 4 その他の事項

検証 1 前期選抜における出願条件の設定と主体的な進路選択

(1) 旧制度の課題

中学校長の推薦の有無により受験機会に差が生じていた。

推薦の基準や各高校の求める生徒像が抽象的で、中学校での校内選考が困難となっていた。

入試を、自らの将来について主体的に考える契機とするという点で、趣旨とは異なる考え方が見られるようになっていた。

(2) 検証の視点

新制度では、前期選抜の出願条件は、各高校が進める魅力ある学校づくりと期待する生徒像を踏まえ学校毎に適切に定めることとし、併せて、受験生の積極的な情報収集と、主体的な進路選択を促した。その効果はどうであったか。

(3) 検証のまとめ

ア 出願基準が明確になり、入試全体について透明性が増した。

イ 受験機会の拡大につながった。

ウ 中学生が目的を持って、主体的に志望校を選択する傾向が見られた。

エ 出願条件の項目、対象、基準等については引き続き検討が必要である。

【主な意見】

条件をクリアすれば誰でも出願ができるようになり、受験機会の拡大につながった。

中学生が、積極的にオープンキャンパスや説明会などに参加し、熱心に高校の情報を収集するようになった。

出願できる条件の対象については、学校管理下の活動のみに統一すべきではないか。

出願できる条件の基準については、種目によりばらつきがあり公平性に欠けるのではないか。

検証2 前期選抜における学力検査の実施と学習意欲の喚起

(1) 旧制度の課題

学力検査が課されていないことによる学習指導への影響等、学習意欲の喚起、確かな学力の定着という点で課題があった。

推薦入試を学力検査が不要な早期合格の手段ととらえるような、本来の趣旨とは異なる考え方がみられるようになっていた。

(2) 検証の視点

新制度では、受験生の学習意欲の喚起、学習習慣の定着による中学段階における確かな学力の定着等の視点を踏まえ、前期選抜において学力検査を実施した。その効果はどうであったか。

(3) 検証のまとめ

ア 前期選抜において学力検査が導入されたことで、学習意欲の喚起につながっている。

イ 前期選抜合格者が、その後の中学校生活や高校入学後も学習意欲を維持し、確かな学習習慣の定着につながっているかについては、引き続き検証が必要である。

ウ 中学校段階における、確かな学力の定着については、検証の方法も含めて継続的な検討が必要である。

【主な意見】

学力検査が導入され、これを目標として、学習に熱心に取り組む生徒が増えている。

前期合格後の学習への取り組みや高校入学後の学習習慣についても追跡して効果を検証する必要がある。

中学校における学力の定着につながっているかについても何らかの方法で検証が必要ではないか。

検証3 前期選抜と後期選抜の募集割合

(1) 旧制度の課題

(募集定員の約3割が推薦入試で合格していた状況の中)

推薦入試を学力検査が不要な早期合格の手段ととらえるような、本来の趣旨とは異なる考え方がみられるようになっていた。

推薦合格後、学習意欲が低下する合格者が見られ、早期合格後の指導や学習活動に影響が出ていた。

(2) 検証の視点

前期選抜の募集定員に対する割合は、従前の推薦入試の上限よりも下げて設定し、その範囲内で各学校が適切に定めることとした。その割合は適切であったか。

(3) 検証のまとめ

ア 前期選抜と後期選抜の募集割合については、出願状況等を踏まえ検討が必要である。

イ 前期選抜の各高校の募集割合については、今後、学校裁量幅の検討が必要である。

ウ 前期選抜、後期選抜、第二次募集全体を見通した継続的な進路指導が必要である。

【主な意見】

前期選抜の受験者数が、推薦入試時よりも非常に多く、高倍率となり、結果として不合格者数が増えた。前期選抜の割合をもう少し増やせないか。

前期選抜の募集人数等の決定について、高等学校における裁量幅の拡大を望む。

前期選抜で不合格だった受験生の、後期選抜までの手当てに苦慮した。

検証4 その他の事項

新制度の実施状況を踏まえ、より円滑な実施と制度の定着に向けての改善の方向性について、検証1～3以外の事項について議論した。

検証のまとめ

- ア 前期選抜の調査書作成の基準日については検討が必要である。
- イ 志願理由書等の各種様式については検討が必要である。
- ウ 選抜日程については、極力受験生に配慮しながら決定することが必要である。

【主な意見】

- 2期制と3期制の中学校があり、調査書作成の基準日の設け方に調整が必要である。志願理由書の書式について統一できないか。
- 高校の特色を出すという観点から、志願理由書の書式がもう少し自由にならないか。
- 前期選抜の合格発表日から後期選抜の出願開始日までの日数を増やせないか。

専門委員

ふりがな 氏名	所 属	備考
あおき えいいち 青木 栄一	東北大学大学院教育学研究科准教授	(座長)
のだ こ 野田もと子	高等学校PTA連合会常任理事	
ありみ まさとし 有見 正敏	塩竈市立第一中学校校長	
しょうじ おさむ 庄子 修	仙台市立富沢中学校校長	
かとう じゅんいち 加藤 順一	宮城県仙台第一高等学校校長	
いしがみ まさとし 石上 正敏	宮城県総合教育センター所長	

宮城県公立高等学校入学者選抜の改善に係る提言（案）

新入試制度は、受験生の意欲・目的意識を大切にし、多様な能力を多面的に評価するとともに、各高校の特色ある学校づくりを一層推進すること、前期選抜・後期選抜とも学力検査を実施することで、受験生の学習意欲を喚起し中学校段階における確かな学力の定着を図ることなどの視点を踏まえ導入されたものである。初めての実施となった平成25年度入試は、大きな混乱もなく概ね円滑に実施されたものと考えられる。

前期選抜の募集割合については、旧制度の課題であった、「推薦合格後、学習意欲が低下する合格者が見られ、早期合格後の指導や学習活動に影響が出ている」ことを踏まえて、旧制度よりも少ない割合としたが、出願者数が多くなったことから、結果として多くの不合格者を出すこととなった。このことについては、出願状況等を踏まえ、今後、必要な改善を加えることが望まれる。

なお、その際には、旧制度の課題について、中学・高校連携による手立てを講ずるなど、十分留意することが必要である。

入学者選抜の実施に係る検証については、複数年にわたる推移を見極めたうえで慎重に判断すべき内容もあることから、次年度以降も、質問紙による調査を行うなど、入学者選抜審議会及び専門委員会で継続して調査研究を進めていく必要がある。